Vol. 11 令和 2年 12月 8日発行

発行: "みつばち"事務局 TEL 025-226-1249

「障がい者の新しい働き方 オンラインセミナー」を開催しました

"みつばち"では、10月30日(金)、新潟市西蒲区「いわむろや」にて、2つのテーマでのセミナーを開催しました。現地参加・Web参加両方が可能なハイブリッド形式で企画し、当日は36人(うちオンライン参加31人)の参加がありました。ご参加くださった皆さま、ありがとうございました!

【第一部】 講演会 「障がい者の新しい働き方への挑戦」 _{県外の事例を気軽に聞けるのが}

講師:社会福祉法人ぷろぼの(奈良県奈良市)

3R・マテリアルセンター センター長 田村 昭夫 様

事業所における先進的なロボティクス事業,仮想通過事業の紹介だけでなく,重度身体障がい者のアバター就労,コロナ禍への対応を通して新たに拓かれた可能性,先行投資の必要性,「The



Valuable 500」(障がい者の個性が発揮できるような職場改革を企業のリーダー自らが起こすことを目的とした世界的な取り組み)の提言等,既存の枠を超えた話が目白押しとなっていました。

【参加者の声(抜粋)】

- 今回はオンラインであったからこそ参加できた。今後、世界中の色々な人や場所と繋がり、障がい者雇用を知ることができますね!
- グローバルな視点で企業と繋がっている福祉事業所を知ることができた。新潟はものづくりのまち。企業と繋がり一役を担おうという事業所が出てくると嬉しい。
- 海外支援団体を通じて、パソコンやタブレット端末などを個人や企業から寄付してもらい、途上 国のスラム街の子供たちに渡す取り組みが素晴らしい。全体的に最先端の印象。

【第二部】 事例紹介 「福祉事業所と企業のマッチング事例」

福祉事業所:就労センター白山浦 サービス管理責任者 落合 清美 様

企業:株式会社コシダカ 北陸信越業務課

カラオケまねきねこ 清掃隊リーダー 坂井 恵 様

職場実習制度を通しての白山浦様とコシダカ様との出会いや、コシダカ様における障がい者雇用の取り組み「まねきねこお掃除隊」の紹介、従業員の1日の流れなどを具体的に報告いただきました。定着のために、業務マニュアルの作成だけでなく、ジョブコーチ制度や就労定着支援サービス(障がい福祉サービスの一種。白山浦様をはじめ市内 10 を超える事業所で実施されている)の活用、各種サポートの使い分けやそれぞれの利点についても紹介がありました。



【参加者の声(抜粋)】

- 障がい者の就労定着は、企業の規模ではなく「人」で決まる と感じた。企業の社会的責任(CSR)に留まらず、障がいの ある方の生活の質を高めた好事例の雇用であると思った。
- ・必要な時に様々な福祉のサービスに頼ることで、本人の働き やすい環境を整えることができると感じた。
- 作業をする前にコミュニケーションを図り、楽しいながらも厳しさがあると伝えたり、ビジネスマナーを指導したり……とても参考になった。

骨 "みつばち"は 2021 年も様々な活動を企画していきます骨

◎ "みつばち"企業認定制度 新規認定企業 (令和2年8月~11月)

- 学校法人 実学教育学園
- ・株式会社 NSG ソシアルサポート
- 株式会社 ビット・エイ
 - …認定更新の皆さまにも感謝☆

◎ネットワーク "みつばち" 新規加入団体 (令和2年8月~11月)

- 廣川社会保険労務士事務所
- ・株式会社 NSG ソシアルサポート
- フロンティアリンク新潟

キャリアセンター

計 118 団体

